

第10回 外環事業に伴う大泉ジャンクション周辺地区安全対策等連絡会 開催概要

1. 実施内容

○説明

- ・大泉JCT工事の施工状況について
- ・切り回し道路形態について

○現場見学

- ・切り回し道路(土支田通り、東映通り)
- ・Fランプ立坑(大泉南工事)

2. 説明対象

- ・外環事業に伴う大泉ジャンクション周辺地区
- ・安全対策等連絡会構成員

3. 会場及び来場者数

【会場、日時】

三原台地域集会所

令和元年10月28日(月)15時30分～16時45分

【出席者】

構成員 16名

町会・自治会・商店会・協会関係者 16名

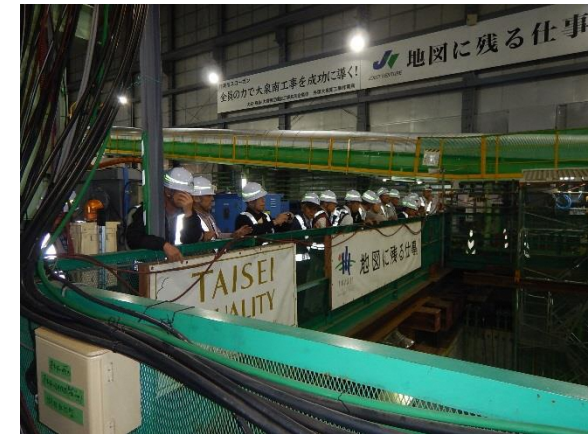
傍聴者(議員等) 2名

4. 主な質疑

- ・三原台地域集会所前の道路から西側に横断できる道路を増やすことは出来ないのか。
⇒現在2本確保しているが、掘削等で変更しているため、更に増設することは難しい。
- ・東映通りに横断歩道を設けて欲しい。
⇒現在の道路形態は、警視庁との調整により決めている。
交通量も多く交通を遮断させると渋滞する恐れがあるため、現段階では計画はない。
- ・八の釜はなくなったのか。
⇒今も残っている。平成25年に策定した保全措置方針に基づき保全を実施している。
- ・地盤改良工事で近隣の井戸が使用出来ないなどの支障が出るか。
⇒地下水位を観測しながら施工しており、現在変化は見られないため、支障は出ないと考えている。



説明会場の様子



現場見学の様子